

(表紙を含めた全 10 枚のうちの 1 枚目)

受験番号	
------	--

令和7年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院 人文社会科学研究群

## 人文学学位プログラム

### 哲学・思想サブプログラム入学試験問題 博士前期課程

専門科目

[1月29日 10:00~12:00]

解 答 要 領
---------

次の事項に注意して解答しなさい。

1. この冊子は、この表紙と白紙の次頁を含めて全10枚からなっています。
2. 次の科目を解答しなさい。
  - (1)「専門科目Ⅰ(哲学・哲学史)」、「専門科目Ⅰ(倫理学・倫理思想史)」、「専門科目Ⅰ(宗教学・宗教史)」から一科目(「希望する指導教員」を井川先生、津崎先生または檜垣先生とした志願者は「哲学・哲学史」を、太田先生または千葉先生とした志願者は「倫理学・倫理思想史」を、木村先生または土井先生とした志願者は「宗教学・宗教史」を選択すること)
  - (2)「専門科目Ⅱ(外国語文献読解:日本語)」、「専門科目Ⅱ(外国語文献読解:英語)」から一科目(出願時に選択した科目)
3. 「専門科目Ⅰ(哲学・哲学史)」、「専門科目Ⅰ(倫理学・倫理思想史)」、「専門科目Ⅰ(宗教学・宗教史)」は、問1と問2をそれぞれ別の解答用紙に解答しなさい。「専門科目Ⅱ(外国語文献読解:日本語)」と「専門科目Ⅱ(外国語文献読解:英語)」は、すべての問を1枚の解答用紙に解答しなさい。解答用紙は全部で3枚です。
4. 何れの解答用紙にも、その冒頭に受験番号のほか、解答する科目の科目名と問の番号を記しなさい。
5. 解答用紙の表面に書き切れない場合は、裏面を使用しても構いません。



令和7年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院  
人文社会科学研究群 人文学学位プログラム  
哲学・思想サブプログラム（博士前期課程）

入学試験問題

専門科目 I（哲学・哲学史）

[1枚中の1枚目]

問題:以下の問1と問2について、二つとも答えなさい。

注意:問1と問2は別々の解答用紙を用いること。解答用紙には問の番号を必ず記しておくこと。

問1. 次の二つのテーマから一つを選択し論じなさい。

(選択したテーマの記号を明記すること)

- A. AI時代における哲学の役割について論じなさい。
- B. 中国哲学における「死」の問題について論じなさい。

問2. 以下の項目の中から5項目を選択して説明しなさい。

(選択した項目とその番号を明記すること)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| (1) 無善無悪説           | (11) 不可識別者同一の原理      |
| (2) 譚嗣同『仁学』         | (12) 普遍数学            |
| (3) 虚               | (13) 幾何学的精神／繊細の精神    |
| (4) ライプニッツ『中国自然神学論』 | (14) スピノザ主義論争        |
| (5) マテオ・リッチ         | (15) 神の存在の宇宙論的証明     |
| (6) 能動知性            | (16) カントにおける美の主観的普遍性 |
| (7) 自存する存在そのもの      | (17) 利己的な遺伝子         |
| (8) 純粹現実態           | (18) 必然的結合           |
| (9) ウーシア            | (19) 独我論             |
| (10) 叡智的延長          | (20) 帰謬法             |

令和7年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院  
人文社会科学研究群 人文学学位プログラム  
哲学・思想サブプログラム（博士前期課程）

入学試験問題

専門科目 I（倫理学・倫理思想史）

[1枚中の1枚目]

以下の問1と問2について、二つとも答えなさい。

注意：問1と問2は別々の解答用紙を用いること。解答用紙には問の番号を必ず記しておくこと。

問1. 次のテーマについて論じなさい。

自然

問2. 次の項目の中から、3項目を選択して説明しなさい。

（選択した項目とその番号を明記すること）

- (1) エウテュロン問題
- (2) 中庸
- (3) 正戦論
- (4) 万人の万人に対する戦い
- (5) 最善世界
- (6) 定言命法と仮言命法
- (7) 水平化
- (8) 世界内存在
- (9) 恐れに基づく発見術
- (10) 効果的利他主義

令和7年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院  
人文社会科学研究群 人文学学位プログラム  
哲学・思想サブプログラム（博士前期課程）

## 入学試験問題

### 専門科目 I（宗教学・宗教史）

[1枚中の1枚目]

以下の問1と問2について、二つとも答えなさい。

注意：問1と問2はそれぞれ別の解答用紙を用いること。

また各解答用紙に問の番号を必ず記しておくこと。

問1． 宗教における言語について、具体例を挙げて論じなさい。

問2． 以下の(1)～(9)の中から三つを選び、解説しなさい。

(選択した項目とその番号を明記すること)

- (1) アクシス・ムンディ (axis mundi)
- (2) 『神統記』
- (3) 式年遷宮
- (4) スーフイズム
- (5) 縁起 (pratītyasamutpāda)
- (6) モーセ五書
- (7) カール・バルト (Karl Barth)
- (8) 市民宗教 (civil religion)
- (9) 他力

令和7年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院  
人文社会科学研究群 人文学学位プログラム  
哲学・思想サブプログラム（博士前期課程）

## 入学試験問題

専門科目Ⅱ（外国語文献読解・日本語）（辞書使用不可）

〔3枚中の1枚目〕

以下の問一と問二について、二つとも答えなさい。

問一 以下の文章を読み、問題に答えなさい。

令和7年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院  
人文社会科学研究群 人文学学位プログラム  
哲学・思想サブプログラム (博士前期課程)

## 入学試験問題

専門科目Ⅱ (外国語文献読解・日本語) (辞書使用不可)

〔3枚中の2枚目〕

(藤田正勝『日本哲学史』より)

問題 日本の伝統的な思想が「哲学」という言葉で呼ばれず、「日本思想史」という表現が広く用いられた理由について、右の文章の内容を要約しながら説明せよ。

問二 以下の文章を読み、文章全体をふまえて、傍線部の意味を解釈して説明しなさい。

令和7年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院  
人文社会科学研究群 人文学学位プログラム  
哲学・思想サブプログラム (博士前期課程)

## 入学試験問題

専門科目Ⅱ (外国語文献読解…日本語) (辞書使用不可)

[3枚中の3枚目]

(岩田靖夫『よく生きる』より)

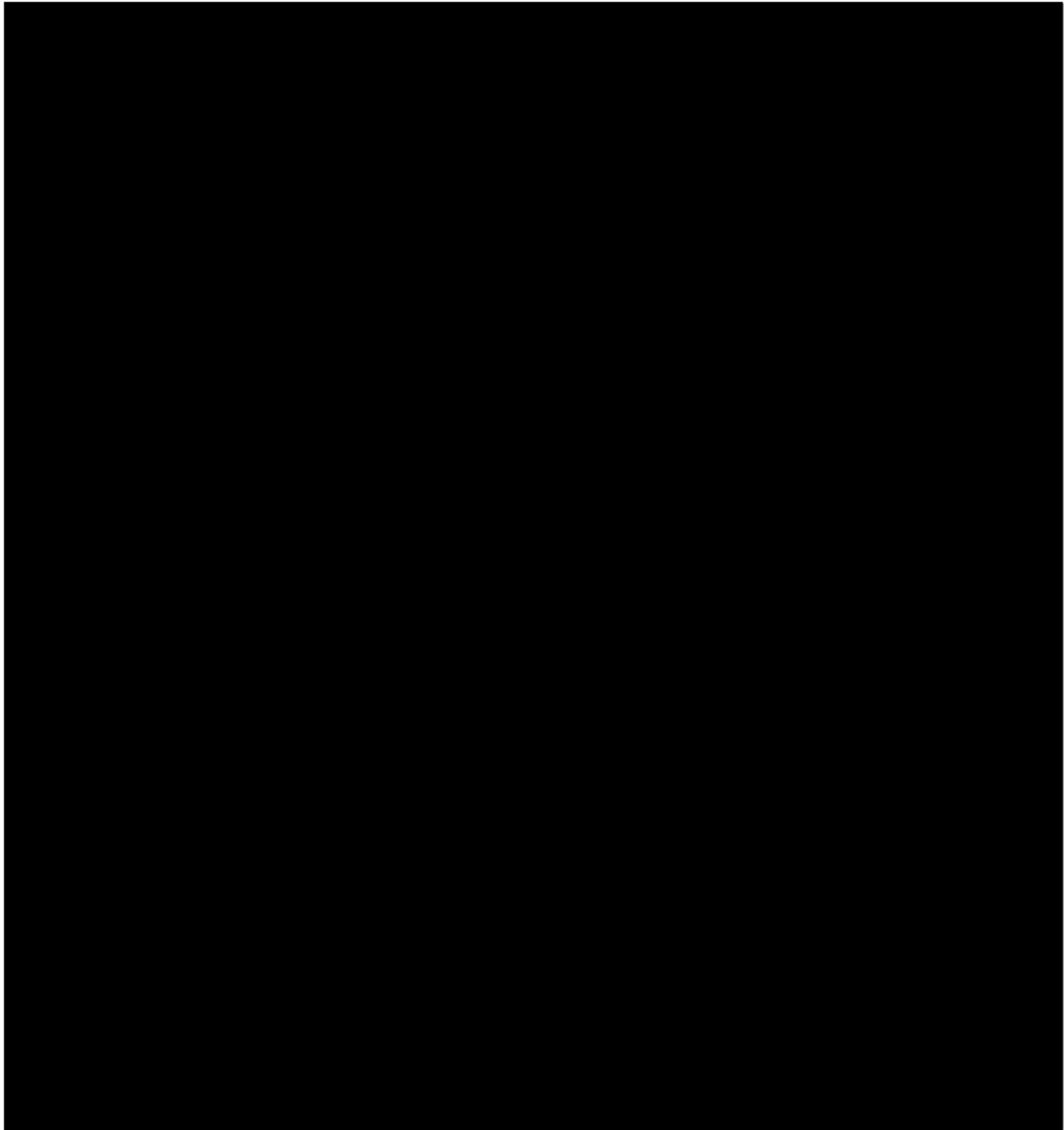
令和7年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院  
人文社会科学研究群 人文学学位プログラム  
哲学・思想サブプログラム（博士前期課程）

## 入学試験問題

専門科目Ⅱ（外国語文献読解：英語）（辞書使用不可）

[2枚中の1枚目]

以下の英文を読み、最終段落を日本語に訳しなさい。



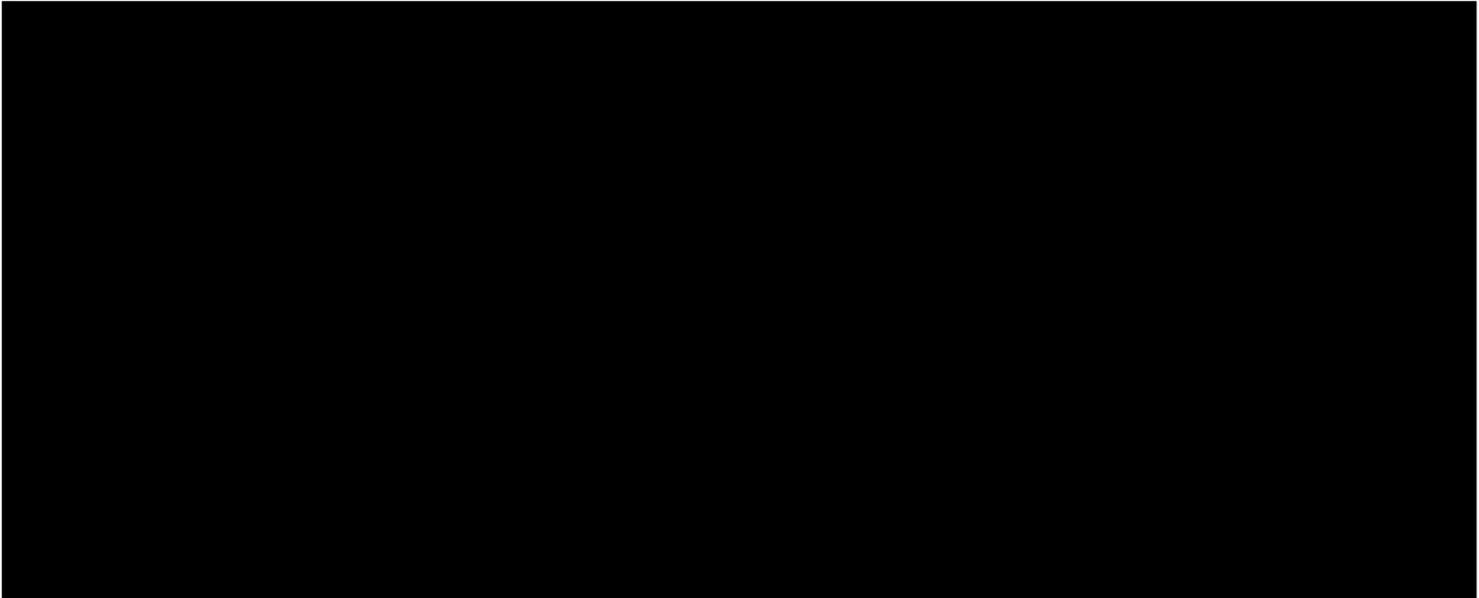
令和7年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院  
人文社会科学研究群 人文学学位プログラム

哲学・思想サブプログラム（博士前期課程）

## 入学試験問題

専門科目Ⅱ（外国語文献読解：英語）（辞書使用不可）

[2枚中の2枚目]



（注：defeator 阻却要因）

Robert Fogelin, *Walking the Tightrope of Reason: The Precarious Life of a Rational Animal*,  
Oxford University Press, 2003 による。